

コミュニティ・スクールだより

問 氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局（学校教育課内）☎0965-52-5859

11月9日(日)に行われた氷川町文化祭で、竜北中学校3年の中村悠聖さんが、「ふるさとに誇りをもつ」と題し発表しました。これは、8月30日(土)に開催された第47回「少年の主張」熊本県大会で発表したもので、2年生の時に経験した「CSの日」の取組をきっかけに、「ふるさと氷川」を見つめなおし、学びを深め、改めてふるさとを誇りに思う気持ちになったことが伝わる内容でした。発表内容を一部紹介します。



▲ 中村 悠聖さん
(氷川町文化祭にて)

地域の皆さんのご支援が子どもたちの成長を応援し、皆さまとのふれあいが、子どもたちの心の支えとして少しづつ積み上げられている様子が感じられた心温まる発表でした。



地域の方にいろいろなことを教えてもらい、ふれあい、たくさんの経験が宝物に！

取組の様子は、こちらにも掲載しています



11月8日(土)に熊本県中学生創造アイディアロボットコンテストが実施されました。本校から2年生と3年生の3チームが出場しましたが、3年生が計測・制御の部において、圧倒的な精度を見せ、「優勝・準優勝」となり昨年度に続き2年連続で九州大会(12月に沖縄県で開催)の出場権を獲得しました。九州大会でも存分に力を発揮してください。



今年度の学習発表会は、昨年度まで別日に開催していた合唱コンクールを同日開催し、保護者や地域の皆さんにも多数ご来場いただき盛況となりました。写真は一年生による「ふるさと氷川」の発表の様子です。CSの日「氷川っ子全員集合」に向けて学んだ地域のことや考えを、仮装して踊りを交えながら工夫して発表することができました。

生徒たちの堂々とした姿に温かい拍手が送られ、地域とともに歩む力を感じる会となりました。学びのある楽しい一日となりました。



CSの日、午前中の「オータム交差点」では、竜北中2年生の生徒がCS委員さんと氷川町の宝をテーマに一年生から6年生に向けて授業を行いました。各学年で中学生の授業となりました。

午後からの「ふれあい活動」では、地域の方の協力のもと、さつまいも料理やまつぼっくりを使つたりース作り、タイダイ染めなどを行うことができました。



「私が中一になつた時もいきました。」などの感想が小学生から聞かれました。

地域学校協働本部だより

問 氷川町地域学校協働本部（生涯学習課内）☎0965-52-5860

研修参加で見えてきたもの

11月下旬に「地域と学校の連携・協働」関係者等研修がありました。この研修は年間を通して開催され、今回は八代教育事務所管内の小中学校で行われている活動の実践報告や意見交換会がありました。

研修の中で、氷川中CS委員の村山さんが氷川中学校での取組を実践報告しました。CS活動を通して生まれる子どもたちへの想いやCS委員としての想いが伝わる報告を聞き、子どもたちを中心に地域、学校、家庭、行政の5者が連携・協働していく活動の意義を強く感じた研修となりました。

ふるさと氷川の味噌作り

やっと涼しくなってきた11月から12月にかけて各小学校で味噌作りが行われました。宮原小学校では、田河東洋男商店さんにサポートいただき親子で、竜北東小学校では担任の先生と推進員が今田長八商店さんからのアドバイスをもとに地域の方々と取り組みました。また、竜北西部小学校では今年初めて、一人一パックの味噌作りに下鹿島婦人会の皆さんとチャレンジしました。

各校それぞれのやり方で、これからも小学生に味噌作りの伝統を受け継がれていくようお手伝いしたいと思います。



「ロボットコンテスト」優勝・準優勝、2年連続九州大会出場

学習発表会 テーマ「協挑」

11月1日CSの日「オータム交差点」「ふれあい活動」を開催しました！

修学旅行

竜北西部小学校

CSの日
氷川っ子全員集合！

宮原小学校

氷川っ子スクールニュース

竜北中学校

氷川中学校

11月1日CSの日「オータム交差点」「ふれあい活動」を開催しました！

修学旅行

竜北東小学校

CSの日
氷川っ子全員集合！

宮原小学校